

提携先	日本果実工業(株)	記入日	2008/9/5
登録消費材名	まぐろ油漬缶、まぐろスープ煮缶、さば水煮缶、マッシュルーム水煮缶		

．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

まぐろ原料については、日本国船籍船にこだわり、主に焼津港で水揚げされた原料を使用している。近年の漁獲量減少及び鶏インフルエンザ、BSE等の問題でヨーロッパにおいて、まぐろ消費の増大により原料まぐろの不足状態が恒常化し原料価格の大幅な値上がりが続き、過去に例のない高い原料価格となっている。今後のまぐろ原料価格はこのままの高値で推移していくと思われる。

サバ原料は、旬であるシーズンパックを使用。

水産物が原料であるため、天候等の不順による漁獲量の変動が激しく、原料確保に苦心している。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

引き続き、環境ホルモン対策の一環とし、ビスフェノール A 対策に、製缶会社の東洋製罐と取り組んできた。

異物混入防止対策に取り組んだ結果として、毛髪混入によるクレームは発生しなかった。

夾雑物（うろこ、血合肉、骨、血管等）の混入防止には目視検査による検品を強化した。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

異物混入対策の強化として、とくに夾雑物の除去強化を実施していく。クリーニングラインの見直し、作業方法の見直しをして、骨、血合肉等、の除去強化を図る。

引き続き、夾雑物も含め異物混入クレームはゼロにする事を目標とする。

提携先	日本果実工業(株)	記入日	2008/9/6
登録消費材名	アスパラグリーンチップド、いわしオリーブオイル漬、白桃缶		

．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

着用帽子の改善（頭巾型）、インナーキャップを電石帽から、モミアゲのはみ出しを防止するため、ネット付ヘアバンドへ変更致しました。帽子からの毛髪のはみ出しを防止しています。

従業員の意識の向上のため、エアシャワー室内に粘着シートを貼り、除去漏れを容易に確認することができるように致しました。

原料の生産性、継続性(後継者等)がますます厳しい環境へ突入してきている為、これまで以上に契約栽培をメリットを生かしたいと思えます。また、今年の初めに白桃缶向けの原料用木を自社農園に約300本植える事により将来に向けた収穫の数量確保に取り組みました。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

巡回時のチェックでの毛髪付着者が減少したが、まだ、付着者が認められる状況ですので今後も、更に従業員の毛髪に対する意識の改善が必要と考えております。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

巡回チェックでの毛髪付着数を無くすことを目標とします。

ローラー掛け前に出来る限り付着物を落下させる為、衣服の除電を目的とした、除電装置の設置を検討し、より一層毛髪付着に対する意識の向上を図ります。

原料を確保する事に一層努力をする必要があります。

提携先	日本果実工業株	記入日	2008/9/6
登録消費材名	みかんジュース(粒々含む)、ジャム(苺、りんご、マーマレード)、ゆず酢、フルーツゼリー、黒豆茶、レモンサッシュ、夏みかんサッシュ、タンザン飲料、りんごジュース、野菜mixジュース、歌茶等		

．これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など

日本の農業を守る運動として、これからも農業関係の企業の命題である国産原料確保に向けて取り組んできている。農家の後継ぎ問題等も有り、全農と協力して供給体制のより一層の強化をしていきたい。

．前年に努力したことへの評価(成果や課題)

遅配等の課題があり、今後生活クラブとの連絡を密に取る事で対応をとっていきたい。

．上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標

国産回帰の中、国産原料を確保するべく全農を含めて体制をとっていきたい。
また、安定的な供給が出来る様農家(全農)との情報を密にしていきたい。
他生活クラブ生産者とのネットワークを生かし、より安全な消費材になる様改善をしていきたい。